

一般社団法人京都府トラック協会 令和3年度事業報告

○ 今年度は、新型コロナウイルスの変異株としてオミクロン株による感染が拡大し、度重なる「緊急事態宣言」の発令や「まん延防止等重点措置」の適用などにより経済活動等が停滞し厳しい経済環境となりました。その様な状況の中、一年遅れで「東京オリンピック2020」が開催されるなど、一時的ではありますが停滞したムードを華やかなものに変えてくれたと思います。

トラック運送業界は、コロナ禍の影響で在宅（リモート）ワークやオンライン授業の導入などにより外出を控える状況にあっても国民生活を守るため生活物資の供給や経済活動を支えるため、エッセンシャルワーカーとして社会経済と生活のライフラインとしての使命を果たしていただきました。

感謝を申し上げます。

○ 京都府トラック協会では、感染拡大防止を図るため体調が悪いドライバーや従業員に対し抗原検査が迅速に行え早期の対応ができるよう抗原検査キットをお届けしたところあります。

WITHコロナ時代に向け引き続き感染防止対策をお願いいたします。

○ 昨年6月に自家用トラックのドライバーが飲酒運転により児童の列に突っ込み死傷者がいる痛ましい交通事故が発生しました。飲酒運転の根絶は業界の最重要課題でありますので、交通安全対策として「飲酒運転撲滅」を推進するため会員事業所のドライバーや従業員の方々に「飲酒運転撲滅への宣誓書」をご提出していただき、取りまとめた宣誓書は京都府警察本部へ提出させていただきました。

○ 若年労働者の労働力不足が最も深刻となっており、ドライバーの長時間労働や賃金体系の見直し等、職場環境の改善を行うことが急務となります。そのためにも国土交通省から「標準的な運賃」が告示されましたので運賃変更届の提出をお願いいたします。また全日本トラック協会や近畿トラック協会と連携し荷主に対し運賃価格改定の交渉ができる環境の整備を進めているところであります。

○ 総務委員会の下部組織として「SDGs検討小委員会」を発足し、現在取り組んでいる交通対策、労務対策、環境対策の各種事業を深掘りし「持続可能な開発目標」に則した事業とすべく1月にはSDGsのキックオフ宣言を行い取り組んでいくことといたしました。

○ 昨年度と同様に今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るため、計画しておりました事業が延期や中止を余儀なくされ、思うような活動が出来なかった事もあり、業界の情報を迅速にお知らせするため、新たにLINE（SNS）を活用し、広報誌「きょうとらっく」やホームページ、メールを充実させ、トラック運送事業の振興発展と地位向上、会員サービスの充実に努めてきたところであります。

以下、令和3年度に取り組んだ事業の内容を報告いたします。

1 地方貨物自動車運送適正化事業

▷ 貨物自動車運送事業における輸送秩序の確立と安全を阻害する行為の防止を図るため、適正化事業指導員による巡回指導を行った。巡回時には「運行管理ガイドブック」「運輸安全マネジメントシート」「トラドック2021」等を配布し分かりやすく説明を行った。

また、巡回指導車をバン車両に代替し、コロナ禍にあっても可能な限り事業者との接触を制限した巡回指導ができる体制を整備した。（バン車両の車内での資料確認等の実施）

▷ 運行管理者がドライバーの指導を行う上で参考となる資料として「日めくりカレンダー」を作成し配布することにより、活用促進を図った。

- ▷ 巡回指導で問題があると判断した事業者に対して個別指導を行ったほか、国の監査指導強化に対応し、特に悪質性の高い事業者について速報を行った。
- ▷ 優良事業者への顕彰の一環として安全性評価事業(Gマーク制度)の推進を図ったほか、適正化事業実施機関に対する外部からの意見を聴取するため、評議委員会を開催した。
- ▷ 安全性評価事業を推進し、認定事業所数の増を目指すため、新規認定を受けられた事業所とA方式による継続認定を受けられた事業所に対し助成を行い、評価点数が優秀(満点)な事業所は京都府トラック協会長名で表彰を行った。
- ▷ Gマークを広く周知するため、Gマークラッピング車両の導入を行った。

[主な事業]

- ① 適正化事業指導員による巡回指導パトロール（年間巡回実績：463事業所）
- ② 事故防止・安全対策等の指導内容の充実強化
- ③ 運輸安全マネジメントの普及促進と広報啓発活動の推進（安マネグネットシート、安マカレンダー）
- ④ 事業者のコンプライアンス確立に向けたセミナー開催など啓発活動の推進
- ⑤ 運行管理に関する啓発物品の作成と活用〔運転管理12ヶ月、日めくりカレンダー等〕
- ⑥ 適正化事業実施機関評議委員会の開催：1回開催
- ⑦ 安全性評価事業(Gマーク制度)の積極的な推進（新規：29、更新：87、計116事業所）
- ⑧ 認定事業所（新規・A方式による更新）に対する助成：66事業所
- ⑨ 評価点数の優秀事業所表彰
- ⑩ Gマークラッピングトラックの導入：2両（全ト協、京ト協）

2 近代化促進・経営安定対策

- ▷ トラック運送事業における経営の安定を図るため、業界を取り巻く動向についての情報の提供を行った。
- ▷ 経営の健全化や近代化を促進するため、近代化基金を活用した融資や利子補給事業、運転資金借入時の保証料助成等を行った。

[主な事業]

- ① 近代化基金融資の推進と利子補給事業（融資：35社、利子補給：122社）
- ② 信用保証協会保証料助成事業の実施
- ③ トラック運送事業者に特化したIT化の推進
- ④ トラック運送事業に関わる国の動きや全ト協の調査事業等の情報収集と提供
- ⑤ 総合的経営診断、WebKitの普及促進、経営改善指針に基づく施策推進
- ⑥ 軽油価格に関する調査結果の公表（軽油価格調査：12回実施）
- ⑦ 経営基盤強化対策としての運輸安全マネジメントシステムの普及促進
- ⑧ 標準的な運賃の届出や運送契約の書面化等普及・啓発の実施

3 交通対策

- ▷ 新たに策定された「トラック運送事業における総合安全プラン2025」に基づき、交通事故等の削減を図るために「飲酒運転根絶」を促進すべく、会員事業者の従業員全てに「飲酒運転根絶の宣誓書」をご提出願い、京都府警察本部へ業界の意思を伝えるべく署名簿を提出した。
- ▷ 妨害（あおり）運転防止の啓発用ステッカーの作成

- ▷ ドライバーが受診する適性診断への助成や運行管理者講習会の充実を図り、また交通安全研修会の開催や京都府交通安全協会と連携し、新入学児童に安全通学支援グッズを府内の7交通安全協会と連盟で作成し配布するなど、交通事故の防止に向けた様々な取組を推進した。
- ▷ 貨物自動車運送事業者が事業用自動車の運転者に対して行う「指導及び監督の指針」に基づき、ドライバーの安全教育ツールとして導入しているオンライン型学習システム「グッドラーニング」に初任ドライバー用の項目を追加し更なる利用促進を図った。
- ▷ 無事故・無違反（20年と10年）の優良安全運転者に対し表彰したが、コロナ禍にあり表彰式は開催できなかった。
- ▷ 交通事故防止関連機器の導入に対する助成を行った。
- ▷ 交通事故防止啓発ポスター（年2回）の作成・配布を行った。

[主な事業]

- ① 交通事故防止関連の取組に対する助成
 - 受講料等助成(適性診断：5, 948人、運行管理者講習：一般1, 355人、基礎457人)
 - 交通事故防止関連機器導入助成
 - ・ドライブレコーダー：115社 485台
 - ・安全装置等：後方視野確認支援装置・アルコール検知器 112社 345台
(内 後方視野確認支援装置：311台、アルコール検知器 34台)
：衝突被害軽減ブレーキ装置 34社 34台
 - 運転記録証明書の交付手数料助成：14, 790名
- ② ドライバーコンテストの開催（京都大会：11t・4t・トレーラ・女性の4部門）
- ③ 講習・研修参加料の負担
 - 初任運転者指導講習（社内教育指導者向け講習会）：2回 30社 31名（市内・北部）
 - 一般ドライバー向け教育・研修（交通安全研修会）：2回 20社 31名（クレフィール湖東）
(ドライバー安全運転研修会)：12回16社19名（山城・岩滝・網野）
 - 高齢ドライバー向け教育・研修（交通安全研修会）：8回11社17名（山城・岩滝・網野）
- ④ 飲酒運転根絶に向けた署名活動：309社 6, 408名
- ⑤ 優良安全運転者を表彰：20年 0社 0名、10年 8社 10名
- ⑥ 児童絵画コンクールの開催：低学年 5作品、高学年 2作品
- ⑦ 交通事故防止コンクール等への参加促進
 - 交通マナーを高める事故防止コンクール(金賞(5)、優秀賞(13)、奨励賞受賞(22)：40 事業所)
 - セーフティーラリー京都(参加：350チーム、無事故無違反達成率：82.8%)
 - KTKラリー(参加：1,511チーム、無事故無違反達成：1,289チーム、達成率：85.31%)
- ⑧ 交通安全に係る啓発活動等への参画
(全国交通安全運動、輸送安全総点検、正しい運転・明るい輸送運動等)
- ⑨ 交通安全活動等への協力・協賛(自転車交通事故防止 CM コンテスト協賛・グッズ提供等)

4 環境対策

- ▷ 運送用トラックの排出ガスによる環境汚染防止を図るため、環境対策関連機器の導入助成を行った。
- ▷ 行政及び関係団体等と連携し、地球温暖化防止・環境負荷軽減に向けた啓発活動等を推進した。

[主な事業]

- ① 環境対策関連の取組に対する助成

- 環境対策関連機器導入助成
 - ・環境対応車：CNG 0台、ハイブリッド 15台、計15台
 - ・アイドリングストップ支援機器：電気式毛布等 18台
- ② 「エコドライブマイスター講習会」の実施：1回 参加14名
- ③ 「省エネ運転講習会」の実施：2回 参加25名
- ④ 「トラックエコ川柳」の開催：46作品
- ⑤ 行政・関係団体等との連携による取組の推進
 - 環境問題に関する啓発活動：小学校新入生向け環境教育用「じゅうちょう」25,000冊配付等
 - 京都環境フェスティバルにオンライン参加（「楽しく学んで考えよう～ KYO のエコ」～）
 - 環境キャンペーン（京都セーフティ&エコドライブキャンペーン：京都府）
 - 【中止】環境美化活動に参加（街頭啓発活動:京都市「京都・まち美化大作戦」）
- ⑥ 「トラックの森」整備・充実事業（銀閣寺裏山での植樹活動）参加者80名
- ⑦ 点検整備講習会の開催 26名

5 労務対策

- ▷ 新型コロナウイルス感染症への対応として、抗原検査キットを会員事業者へ配布し、ドライバーの健康管理促進を行った。
- ▷ トラック運送事業における労働関係法令の遵守と適正な労務管理に向けた指導・啓発に取り組んだほか、国の主導で始まったトラック運送業界の長時間労働縮減に向けた協議の場に参画した。
- ▷ トラックドライバーの健康状態に起因する事故防止に向けて、睡眠時無呼吸症候群の検査、脳ドック検査等の助成や定期健康診断の受診率向上に向けた受診料助成を行った。
- ▷ 運送業界全体の高齢化が大きな課題となる中、次代の業界を担う人材育成対策として、大型・中型・準中型運転免許等の取得に対する助成を行った。
- ▷ 運送業界の労働力不足に対応するため、「人材確保セミナー」や長時間労働の是正に向けた「働き方改革対応セミナー」、求職者向けの就職説明会の開催など、「人材確保対策」を実施した。
- ▷ 協会が一般講習・基礎講習を実施し、運行管理者等指導講習業務を行い運行管理者の受講率向上に努めた。また、リモートによる開催実施に向けた環境の整備を図った。
- ▷ 労働災害防止に向け、過労死等防止セミナー等の開催、京都ゼロ災3ヶ月運動への積極的な参加を推進した。

[主な事業]

- ① 新型コロナウイルス感染症対策への対応：抗原検査キットの配布
- ② 労働関係法令遵守に向けた啓発推進と労務管理体制強化への支援
- ③ 「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」への参画と協議
- ④ 労働基準法に規定する諸規定等の作成支援（モデル就業規則、モデル36協定等）
- ⑤ 労務管理関連情報の提供、啓発推進（法令遵守セミナー開催等）
- ⑥ 労務管理対策への関連助成
 - 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査助成：36社、784名
 - 脳ドック検査助成：5社、16名
 - フォークリフト技能講習料助成：87社、126名
 - 大型・中型・準中型運転免許等取得費用助成：事業所 205、個人：32名
 - 定期健康診断受診料助成：17, 315名

- ⑦ 労働力確保に向けた「人材確保対策」の実施
 - 人材確保セミナー（求職者向け）の開催：1回
 - 「見学・職場体験会：トラック業界説明会」（京都ジョブパーク）の開催：2回
 - 合同就職説明会「トラック業界セミナー」の開催：1回
 - 協会ホームページに「人材募集企業のページ」に希望された会員の求人情報を掲載した。
(11社)
- ⑧ 運行管理者一般講習（11回）、基礎講習（4回）の開催
 - 受講料等助成：運行管理者講習 一般408人、基礎174人
- ⑨ 働き方改革対応セミナー（標準的な運賃普及と原価計算活用）の開催：2回 60名
- ⑩ 働き方改革対応セミナー（IT活用セミナー）のリモート開催：1回 15名
- ⑪ 労働災害防止に関する各種セミナーや運動を展開した
 - 京都ゼロ災3ヶ月運動への参加：35事業所
 - 過労死等防止、健康起因事故防止セミナーの開催：1回 58名
- ⑫ トラック業界の理解を深めるための新聞広告を掲載した

6 その他の対策

[主な事業]

- ① 業界の課題や協会の取組を紹介する広報対策の推進
 - 広報誌「きょうとらっく」の発行、ホームページ等での会員向け情報提供
 - 各種メディアの活用によるPR、報道機関・業界紙等への対応（情報提供、取材対応等）
 - 【中止】物流セミナーの開催
- ② 【中止】全国トラック運送事業者大会への参加：名古屋市
- ③ 交通事故物故者合同慰靈法要の開催：11月16日、靈山観音
- ④ 自動車関係諸税の軽減等業界要望に係る陳情、要望活動の展開
- ⑤ 行政機関等と連携した緊急時輸送体制の整備
 - 国・地方自治体による防災対策会議等への出席
 - 【中止】国・自治体主催総合防災訓練への参画・協力（京都府・京都市総合防災訓練参加）
- ⑥ 輸送サービスセンターにおける相談体制の充実と苦情処理への的確な対応
- ⑦ 協会組織内に位置付けた地域支部（8支部）や業種別部会（7部会）への支援

7 諸会議の開催

- ① 通常総会 [日 時] 令和3年6月16日（水）
 - [場 所] ホテルグランヴィア京都
 - [議題等] (1) [報告事項] 令和2年度事業報告について
 - (2) [1号議案] 令和2年度決算報告書の承認について
 - (3) [2号議案] 任期満了にともなう役員の改選について
- ② 理事会
 - 【第1回】 [日 時] 令和3年6月1日（火）
 - [場 所] 京都府トラック協会
 - [議題等] (1) [1号議案] 会員の新規加入・退会について

- (2) [2号議案]令和2年度事業報告及び収支決算報告の承認について
- (3) [3号議案]任期満了にともなう役員の改選について
- (4) <政治連盟>令和2年度事業報告及び収支決算報告の承認について
- (5) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告他

【第2回】[日 時] 令和3年6月16日(火)

[場 所] ホテルグランヴィア京都

[議題等] (1) [1号議案]会長、副会長、専務・常務の互選、顧問の委嘱
(2)<政治連盟>会長の選任

【第3回】[日 時] 令和3年10月22日(金)

[場 所] 京都府トラック協会

[議題等] (1) [1号議案]会員の新規加入・退会について
(2) [2号議案]今後の事業について
(3) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告他

【第4回】[日 時] 令和4年3月16日(水)

[場 所] 京都府トラック協会

[議題等] (1) [1号議案]会員の新規加入・退会について
(2) [2号議案]令和4年度事業計画(案)及び収支予算(案)等の承認について
(3) [3号議案]令和3年度運輸事業振興助成交付金の事業計画等の変更の承認
(4) [報告事項]・定款第27条に基づく業務報告他
(5)<政治連盟>令和4年度事業報告及び収支決算報告の承認について

③正副会長会議 19回開催

④委員会 [総務] 3回開催

[労務] 2回開催 (内1回は書面開催)

[交通対策] 2回開催 (内1回は書面開催)

[環境対策] 2回開催 (内1回は書面開催)

[適正化事業実施機関評議委員会] 1回開催

[SDGs検討小委員会] 3回開催

⑤支部長会議 2回開催 (内1回は書面開催)

⑥講演・講習・研修会・運行管理者試験等

[物流セミナー]

[法令遵守セミナー]

[人材確保セミナー]

[運行管理者試験]

[運行管理者試験対策講習会]

[運行管理者一般講習]

[運行管理者基礎講習]

[交通安全研修会] (クレフィール湖東、山城自動車教習所、岩滝自動車教習所等)

[働き方改革セミナー]

[合同就職説明会]